

# 日本大学病院 公開講座 報告

## 2015年4月4日

4月4日に当院大会議室において公開講座「ここまで進んだ！心臓血管病の治療」を開催し、定員を超える多くの方にお集まりいただきました。



当院心臓血管外科の中村哲哉医師（外来医長）が「たった3cmの傷でできる大動脈瘤治療」と題し、当院で行っているステントグラフト内挿術は従来の開腹手術と比べて小さい切開で治療ができることを説明致しました。



また、秦 光賢医師（病棟医長）が「胸部大動脈疾患に対する『からだにやさしい手術』」について講演し、急性大動脈解離、胸部大動脈瘤の症状とその治療法を紹介しました。



当院では軽度低体温循環停止法と急速復温法を用いた新しい手術を実施しており、その実績は新聞にも取り上げられています。